



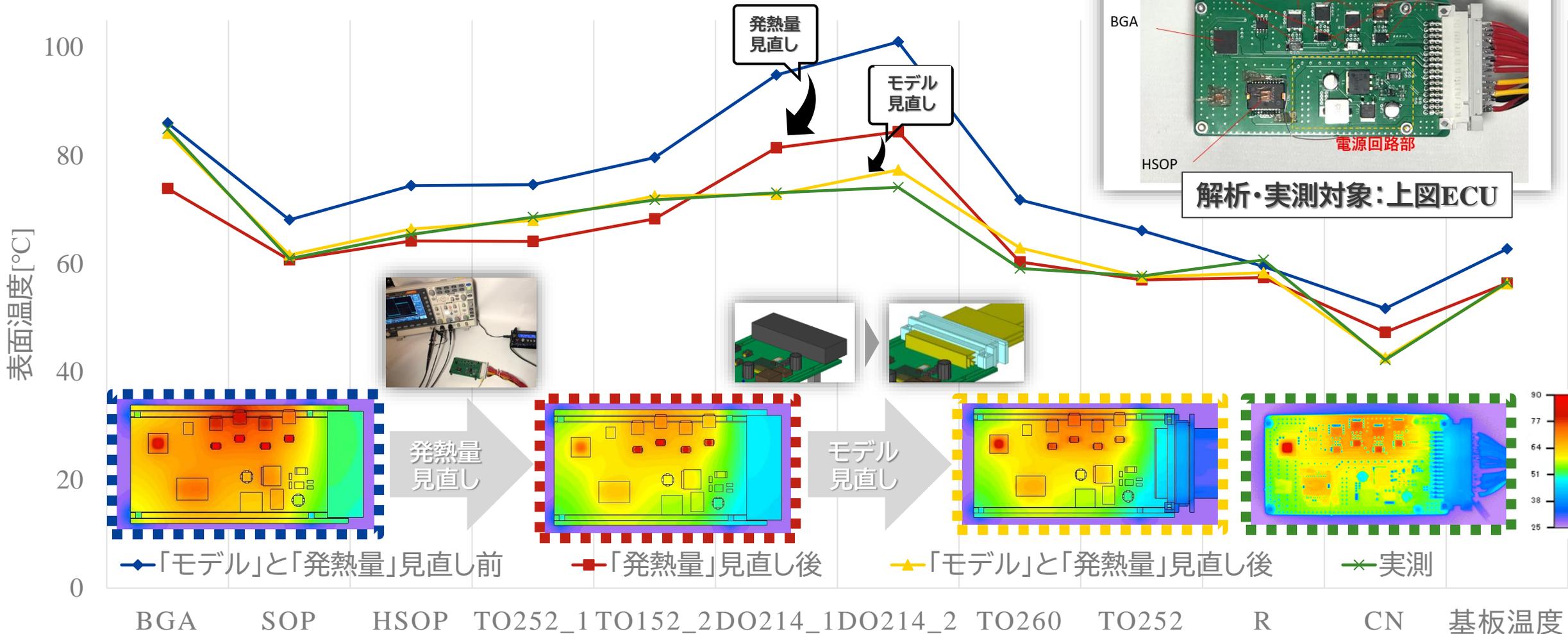
KKEECU実測と解析の合わせこみの概要と 熱設計ワークショップ紹介資料

株式会社 構造計画研究所
SBDプロダクツサービス部

解析と実測の乖離検証、合わせこみ

解析の「モデル」と「発熱量」は適切ですか？

実測と解析の乖離



「発熱量」見直し前後比較

実測と解析の乖離

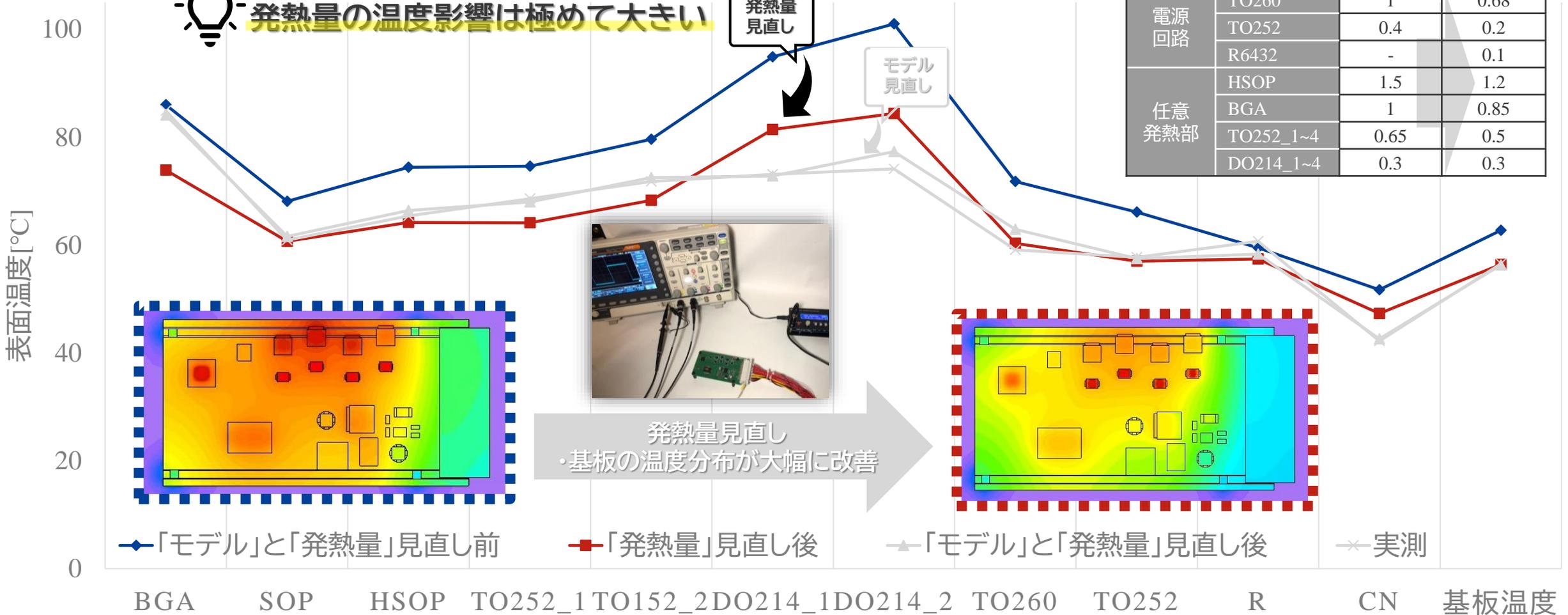


発熱量の温度影響は極めて大きい

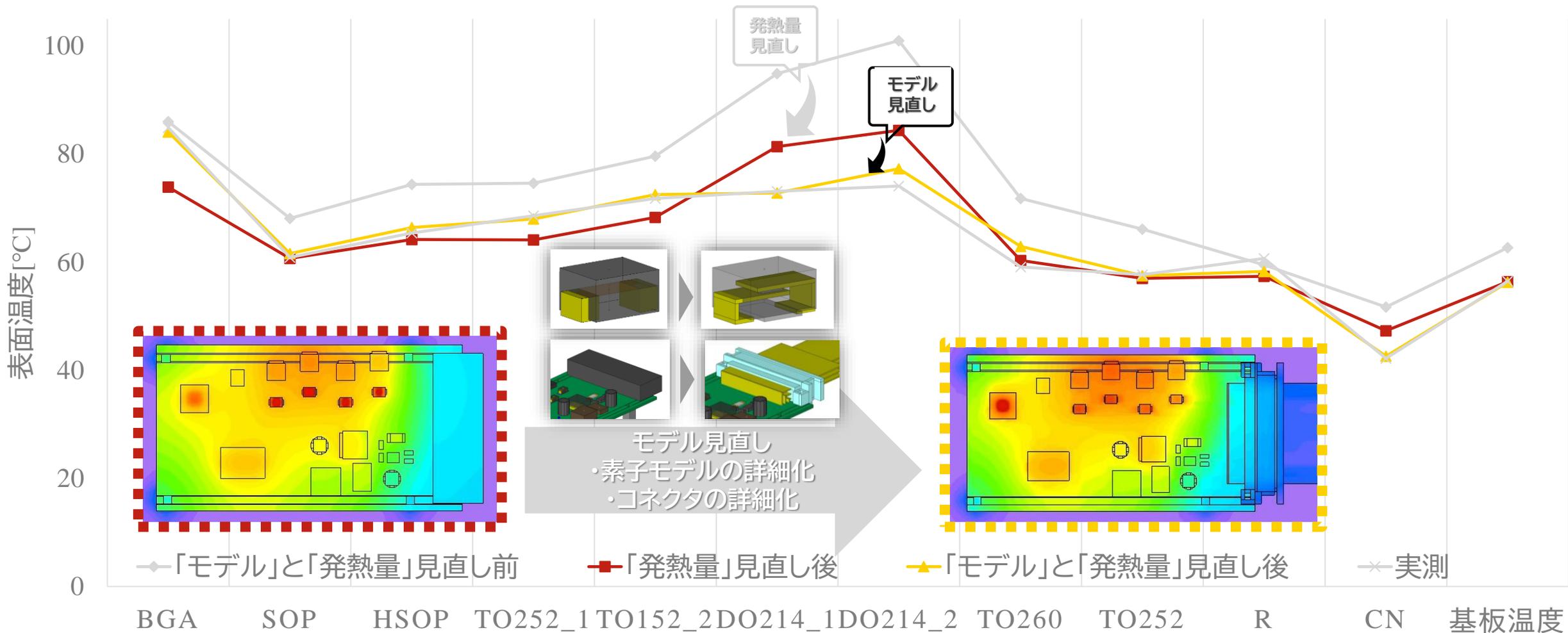
発熱量見直し

モデル見直し

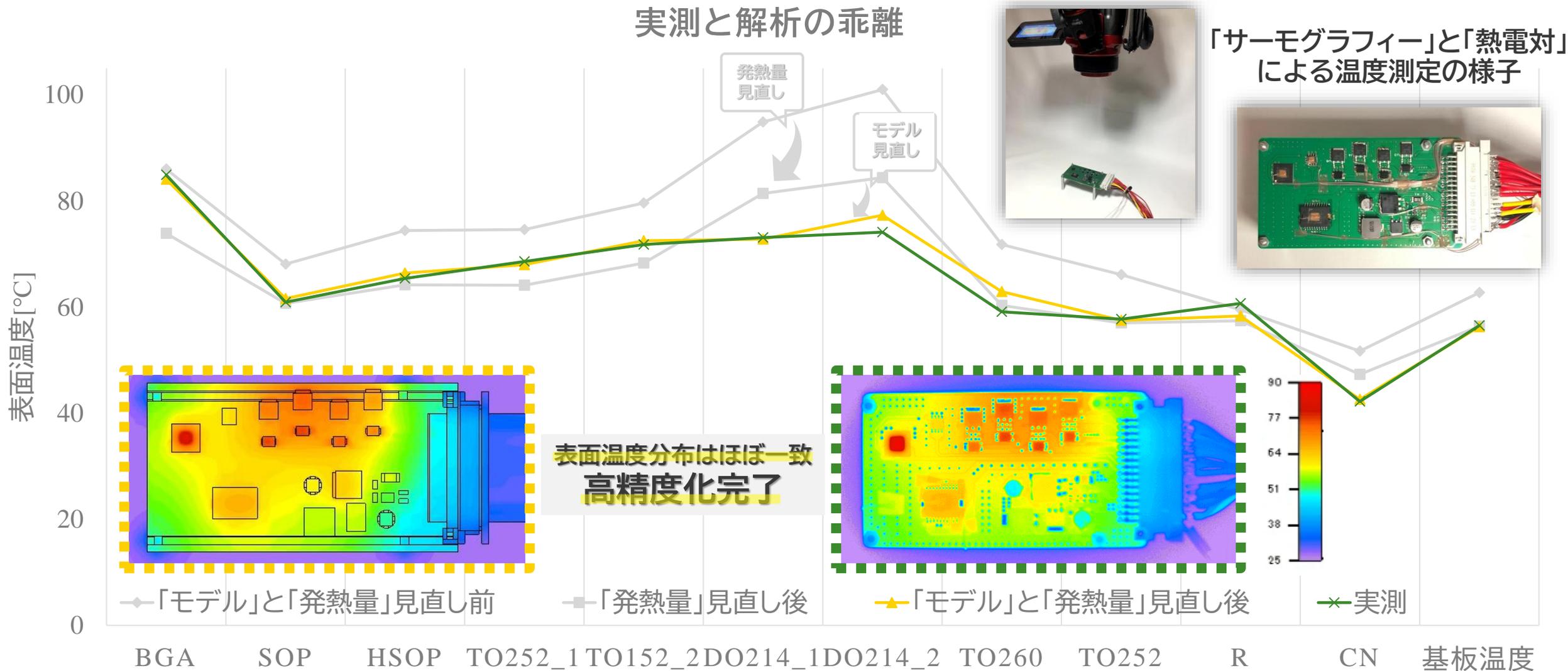
発熱量入力値		発熱量[W]	
		初期値	変更値
電源回路	TO260	1	0.68
	TO252	0.4	0.2
	R6432	-	0.1
任意発熱部	HSOP	1.5	1.2
	BGA	1	0.85
	TO252_1~4	0.65	0.5
	DO214_1~4	0.3	0.3



実測と解析の乖離



「モデル」&「発熱量」の見直しと実測比較



熱設計ワークショップ紹介

★ワークショップ満足度 **5点満点中4.9点**

★このワークショップを上司や同僚に薦めたいか **5点満点中4.8点**

次のような課題を持つ方にご参加いただいています！



- 社内の設計者の熱に関する知識が不足していると感じている
- 解析値と実測値の誤差を少なくしたい

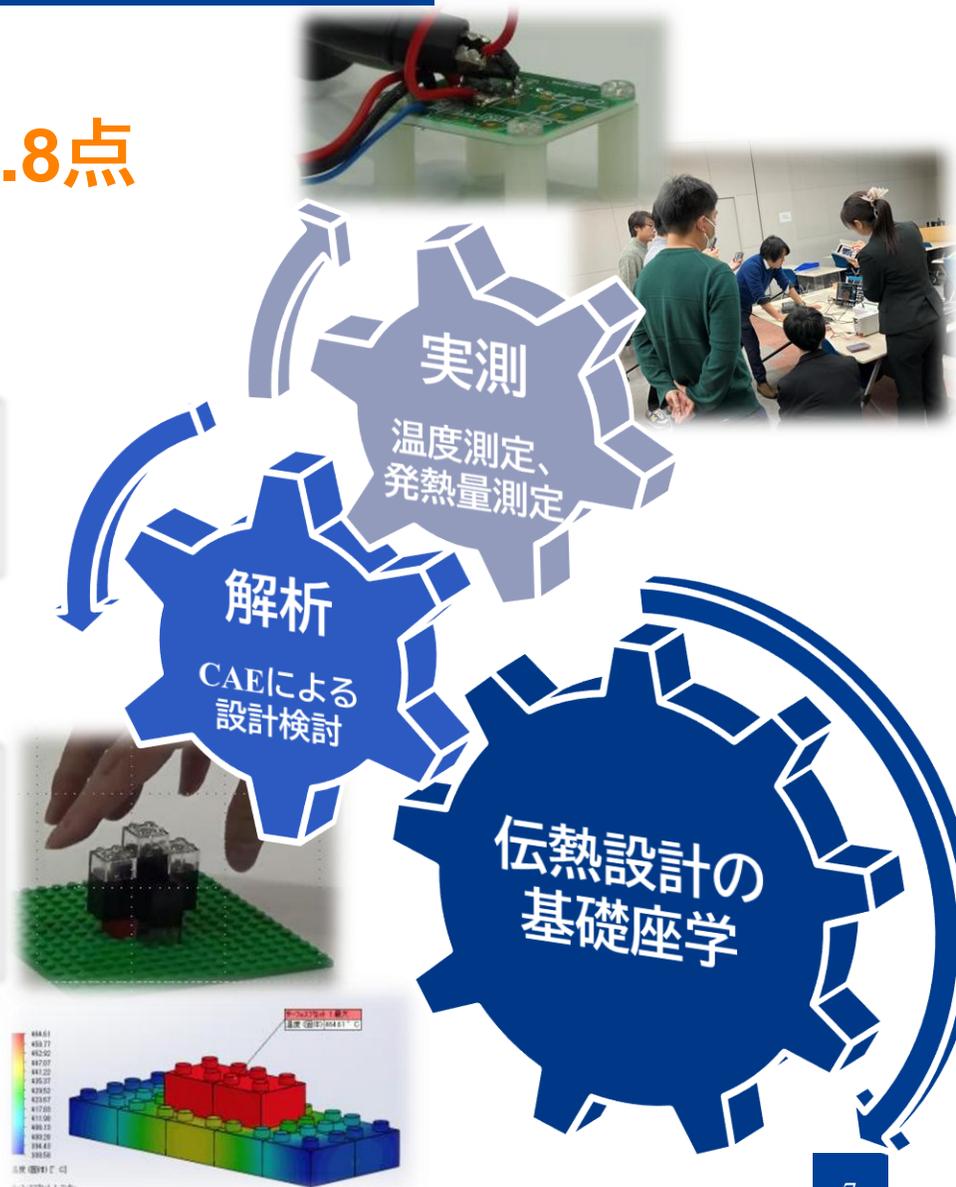
ワークショップに対して頂いたご感想



- 実験、理論、検証すべて1セットで貴重な機会でした
- 今後、社内の熱設計技術の普及に向けて参考にしたい
- 表面的な内容でなく、実際に業務で生きる内容が多かった

詳細はこちらから！

SBD 熱設計ワークショップ





SBD プロダクツサービス部

<https://www.sbd.jp/>

東京

〒164-0012 東京都中野区本町4-38-13 日本ホルスタイン会館内
TEL: 03-5342-1051 / FAX: 03-5342-1055

名古屋

〒450-6325 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋 25F
TEL: 050-5306-6985

大阪

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 御堂筋MTRビル 5F
TEL: 06-6226-1231 / FAX: 06-6226-1037